



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 因幡電機産業株式会社

コード番号 9934 URL <http://www.inaba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 守谷 承弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 家郷 晴行

TEL 06-4391-1781

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	177,739	4.9	8,793	△10.0	8,868	△13.9	5,525	△17.9
27年3月期第3四半期	169,433	5.0	9,765	11.3	10,303	17.1	6,730	31.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 5,813百万円 (△24.6%) 27年3月期第3四半期 7,714百万円 (16.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	198.85	197.56
27年3月期第3四半期	244.99	242.87

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	168,907	103,288	61.0
27年3月期	167,075	100,896	60.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 102,966百万円 27年3月期 100,663百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	50.00	—	79.00	129.00
28年3月期	—	50.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	4.4	13,500	2.3	13,800	△0.0	8,400	△3.9	302.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	27,816,200 株	27年3月期	27,784,800 株
28年3月期3Q	20,154 株	27年3月期	19,925 株
28年3月期3Q	27,784,704 株	27年3月期3Q	27,474,457 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市況環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・原油安を背景に企業収益が好調だったものの、中国を中心とした新興国経済の減速に伴う世界経済の下振れが懸念され、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの係わる電設資材業界は、政府の経済対策効果の剥落により公共投資が低調に推移した一方、都心における再開発や新設住宅着工戸数の持ち直しにより底堅く推移いたしました。

また自社製品の係わる空調業界は、消費税増税の影響が一巡したことなどにより国内のルームエアコン出荷台数が微増になったものの、業務用エアコン出荷台数が低迷し、停滞感が続きました。

このような情勢のもと、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに、積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、連結売上高は1,777億39百万円（前年同期比4.9%増）となりましたが、販管費の増加等により連結営業利益は87億93百万円（前年同期比10.0%減）、連結経常利益は88億68百万円（前年同期比13.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は55億25百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <電設資材事業>

都心における再開発により大型施設向けの照明類や発電機の販売が増加したほか、受配電設備や通信・放送設備の販売が好調に推移した結果、連結売上高1,171億38百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

#### <産業機器事業>

スマートフォン関連向けを中心として制御機器の販売が増加したことに加え、システム提案の推進が奏功したことによりアセンブリ商品の販売が引き続き伸長した結果、連結売上高203億円（前年同期比10.4%増）となりました。

#### <自社製品事業>

連結子会社の㈱パトライトが増収となったものの、業務用エアコン出荷台数の落ち込みなどに伴い、主力製品である空調用被覆銅管の販売が減少した結果、連結売上高403億1百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の業績予想につきましては、現時点において平成27年5月14日公表の業績予想から変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,838	38,473
受取手形及び売掛金	71,642	65,410
商品及び製品	9,843	15,428
仕掛品	297	277
原材料及び貯蔵品	1,080	1,190
その他	2,845	2,580
貸倒引当金	△61	△58
流動資産合計	121,486	123,303
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,305	12,299
その他(純額)	8,780	8,633
有形固定資産合計	21,085	20,933
無形固定資産		
のれん	4,511	3,715
その他	2,047	1,694
無形固定資産合計	6,558	5,410
投資その他の資産		
投資有価証券	12,761	13,213
その他	5,203	6,075
貸倒引当金	△19	△28
投資その他の資産合計	17,944	19,260
固定資産合計	45,589	45,604
資産合計	167,075	168,907
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,026	52,103
短期借入金	730	660
未払法人税等	2,122	668
賞与引当金	2,820	1,666
役員賞与引当金	173	126
製品保証引当金	82	54
その他	2,809	3,344
流動負債合計	59,765	58,624
固定負債		
退職給付に係る負債	13	14
その他	6,399	6,980
固定負債合計	6,412	6,994
負債合計	66,178	65,618

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,247	13,285
資本剰余金	13,455	13,494
利益剰余金	70,060	72,002
自己株式	△52	△53
株主資本合計	96,711	98,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,809	4,137
為替換算調整勘定	142	98
その他の包括利益累計額合計	3,952	4,236
新株予約権	160	245
非支配株主持分	72	77
純資産合計	100,896	103,288
負債純資産合計	167,075	168,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	169,433	177,739
売上原価	141,519	150,012
売上総利益	27,914	27,726
販売費及び一般管理費	18,148	18,933
営業利益	9,765	8,793
営業外収益		
受取利息	35	46
受取配当金	520	321
仕入割引	729	731
その他	299	142
営業外収益合計	1,584	1,241
営業外費用		
支払利息	30	42
売上割引	974	979
その他	41	144
営業外費用合計	1,046	1,166
経常利益	10,303	8,868
特別利益		
固定資産売却益	324	14
投資有価証券売却益	194	—
特別利益合計	519	14
特別損失		
関係会社株式評価損	—	36
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	14	1
特別損失合計	14	39
税金等調整前四半期純利益	10,808	8,844
法人税、住民税及び事業税	2,784	2,765
法人税等調整額	1,289	549
法人税等合計	4,074	3,315
四半期純利益	6,733	5,529
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,730	5,525

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	6,733	5,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	933	327
為替換算調整勘定	47	△43
その他の包括利益合計	981	284
四半期包括利益	7,714	5,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,712	5,809
非支配株主に係る四半期包括利益	2	4



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	110,014	18,386	41,032	169,433
セグメント間の内部売上高 又は振替高	421	901	1,966	3,289
計	110,435	19,288	42,999	172,723
セグメント利益	3,310	709	7,899	11,919

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,919
セグメント間取引消去	145
全社費用(注)	△1,598
その他の調整額	341
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	10,808

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	117,138	20,300	40,301	177,739
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,640	630	1,953	4,223
計	118,778	20,930	42,254	181,963
セグメント利益	3,239	881	6,643	10,764

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,764
セグメント間取引消去	154
全社費用（注）	△2,205
その他の調整額	131
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	8,844

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。